

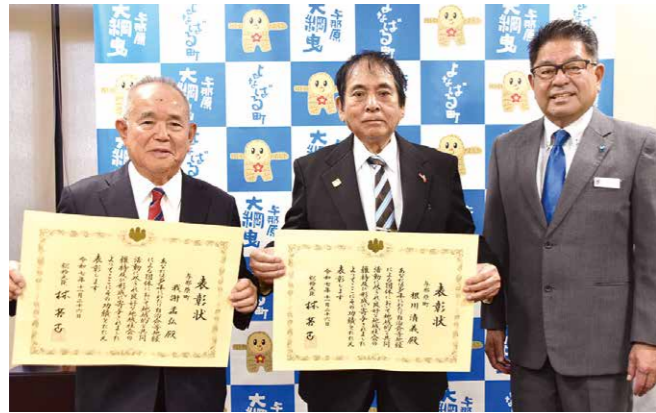
12/9 地域を支え続けた功績をたたえて
総務大臣表彰受賞者2名が表敬訪問

令和7年度「自治会等地縁による団体功労者総務大臣表彰」を受賞された我謝孟弘さん(与那原/写真左)と根川清義さん(新島区/写真中央)が照屋町長に報告を行いました。

我謝さんは、平成12年から16年間にわたり区長を務め、交通安全指導や夜間パトロールなどを通じて安心・安全なまちづくりに尽力。与那原大綱の継承にも貢献されました。

根川さんは、平成4年から24年間にわたり区長を務め、町PTA連合会会長や町社会教育委員、町文化協会会長など多くの役職を歴任し、幅広い分野で町の発展に貢献されました。

町長から祝意と感謝の言葉が述べられました。おふたりのご功績に深く敬意を表するとともに、今後も地域活動が次世代へと引き継がれていくことを期待しています。



12/9 第54回全国老人クラブ大会にて
板良敷長寿会
優良老人クラブとして表彰

板良敷長寿会が、令和7年11月5日・6日に水戸市民会館(茨城県水戸市)で開催された「第54回全国老人クラブ大会」において、優良老人クラブとして表彰されました。

受賞後には、同会の徳村政福会長(写真中央)と寄川孝勇さん(写真左)が照屋町長を訪問しました。同会は昭和38年の結成以来、会員の生きがいづくりや健康づくり、子どもたちを見守るパトロール活動や交通安全活動など、地域に根ざした活動を続けています。長年にわたる地域貢献に感謝申し上げます。



12/13 明るく輝く 脱炭素のまち
東浜で初のイルミネーションを点灯

東浜自治会(奥原崇也会長代行)は、東浜地区コミュニティセンターで「東浜サンライトイルミネーション点灯式」を開催しました。地区での実施は今回が初めてです。

イルミネーションには、コミュニティセンターの太陽光発電設備で生み出された電力も活用されており、カウントダウンで電飾が一斉に点灯すると、コミュニティセンターや広場が光に包まれました。家族連れなど来場者にはスープが振る舞われました。

東浜地区は環境省の「脱炭素先行地域」に選定されており、今回の取り組みには脱炭素事業に関わる企業10社が協賛しました。

協賛企業	(株)照正組 / (株)泉設計 / (株)一匠 / (株)興洋電子 / (株)高里エンジニアリング / (株)東部電気土木 / (有)アサト電気 / 新光産業(株) / おきなわパワーHD(株) / (株)沖縄アドサービス
------	---



光り輝くコミュニティセンター
点灯式には町長も参加。クリームスープが無料で振る舞われました

12/24 与那原町青年会がサンタ代行
プレゼントを子どもたちにお届け

クリスマスイブの夜、町青年会(奥平良太会長)による「サンタクロース大作戦」が行われました。

事前に申し込みがあった町内の各家庭を青年会メンバー…ではなく、動きもののサンタクロースたちが訪問してプレゼントを手渡しする、人気企画です。

今回は18世帯36人の子どもたちにプレゼントが届けられ、家々は温かい空気に包まれました。



12/17 与那原幼稚園にアップライトピアノ
ピティナ沖縄支部がピアノを寄贈

上の森かなちホールにて年4回、「お昼のピアノコンサート」を開催しているピティナ沖縄支部から、与那原幼稚園へアップライトピアノが寄贈されました。

今回の寄贈は、町民の方から同支部へ「家にあるピアノを役立ててほしい」との申し出があったことをきっかけに実現。贈呈式ではピティナ沖縄支部の糸数ひとみ支部長から園児たちへ目録が手渡されました。式の後は、県内で活躍するオペラ歌手によるモーツァルト作曲「魔笛」のミニオペラが披露され、また寄贈されたピアノの演奏に合わせて、みんなで「虹」を歌うなど、和やかな雰囲気の中で式は締めくくられました。



12/20 北海道厚岸郡浜中町において
フレンドシップタウン協定書を交換

与那原町と北海道浜中町は、浜中町役場においてフレンドシップタウン協定書交換式を行いました。

この協定は、両町の商工会青年部の30年にわたる交流活動を契機に、自治体間も連携を深め、友好関係をさらに発展させることを目的として令和7年7月30日に締結されたものです。締結式は与那原町で行われ、その際は両町が相手方の協定書を保管する形式をとっていました。

今回の交換式には与那原町から照屋町長、当真議長、當間商工会長、垣花教育長ら8人が出席し、浜中町の職員、議会議員、商工会職員など多くの関係者が見守る中、照屋町長と齊藤清隆浜中町長が協定書を正式に交換しました。

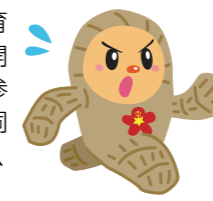
これまで両町は、商工会青年部を中心に子どもたちの交流などを通じて親睦を深めてきましたが、今後は教育、産業、文化など、より幅広い分野での交流と協力が一層進むことが期待されます。



7月30日に上の森かなちホールで行われた締結式

1/1 新春マラソン大会
雨の元旦 188人が力走

町恒例の「新春マラソン大会」(主催・町体育協会、町教育委員会)が、元旦の朝、雨の中で開催されました。小学生から一般まで188人が参加。タイムを競うベテラン勢、親子、夫婦、仲間同士など、それぞれのペースで雨にも負けず走り、清々しい1年のスタートとなりました。



写真提供: 相羽としえさん